

地域福祉推進セミナー開催要項
～ウイズコロナの今、今後の地域福祉の推進について考える～

1 開催趣旨

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する市町村の包括的福祉サービス提供体制の構築や、社会的孤立者に対するソーシャルワーク重視の伴走支援等を推進する「地域共生社会の実現のための社会福祉法等一部改正法」が6月12日公布されました。

一方、新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々に大きな恐怖とストレスと生活不安をもたらし、社会経済にも大打撃を与え、保健、医療、教育、子育てなどあらゆる分野、福祉現場にも大きな影響を及ぼしました。生活のしづらさを抱えていた人の問題が如実に顕在化し、専門家会議でも5月1日の提言で感染拡大防止に配慮しつつ適切な支援が提供されるよう必要な措置を講じていくべき社会的課題について言及しました。

コロナ禍で、行政で組織横断的な集約的取組みが、民間では企業や各種団体で分野横断的な連携・協働や新組織の立上げがなされ、行政民間の連携、寄付による支え合いも見られます。

そこで、コロナ禍で地域福祉の転機は今、コロナとの共存時代における地域福祉の推進、地域共生社会実現に向けた課題と展望、共生社会実現のための地域福祉計画や地域福祉活動計画の充実について考えるセミナーを開催します。

- 2 主催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 開催日 令和2年8月6日(木) 13:00～17:00
- 4 会場 富山県総合福祉会館(富山市安住町5-21)サンシップとやま 研修室602-604
- 5 参加対象 今後の地域福祉の推進の施策・事業・活動について理解を深めたい方(業種・職種不問)
- 6 定員 会場参加 40名程度
- 7 参加費 3,500円
- 8 講師 同志社大学名誉教授・富山県福祉カレッジ客員教授 上野谷 加代子 氏
- 9 プログラム(予定)
- | | |
|-------------|---|
| 12:15～12:50 | 受付 |
| 13:00～ | 開会 |
| 13:10～15:10 | 【実践報告】各団体30～40分
コーディネーター 同志社大学名誉教授・富山県福祉カレッジ客員教授
上野谷 加代子 氏 |
| 13:10～13:50 | 報告①【ひきこもり支援】
「(仮題)ひきこもりと向き合う」
ひきこもり家族自助会とやま大地の会代表 山岡 和夫 氏 |
| 13:50～14:30 | 報告②【ひとり親家庭支援】
「(仮題)コロナ禍のひとり親家庭と支援の取組み」
NPO法人えがおプロジェクト代表 出分 玲子 氏 |
| 14:30～15:10 | 報告③【社協地域福祉活動】
「(仮題)コロナ禍の黒部市地域福祉活動計画と地域共生社会実現に向けた取組み」
社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 総務課課長補佐 小柴 徳明 氏 |
| 15:10～15:30 | (休憩) |

15:30~17:00 【講演】

「(仮題) アフターコロナ時代の地域共生社会実現に向けた課題と展望」

同志社大学名誉教授・富山県福祉カレッジ客員教授 上野谷 加代子 氏

17:10

閉会

10 申込方法等 別紙申込書により、7月28日(火)までにFAX等でお申込みください。

11 参加決定通知 7月30日(木)までに順次連絡します。

12 その他

- ・感染拡大状況により中止する場合は、ホームページに掲載するとともに連絡します。
- ・スクール形式で実施します。グループワークはありません。

《問合せ先》

富山県社会福祉協議会富山県福祉カレッジ教務課 田村

TEL : 076-432-6513 FAX : 076-432-6516